

令和4年度久留米市社会福祉協議会事業報告

新型コロナウイルス感染症の流行は、久留米市社会福祉協議会が推進する地域福祉活動にも影響を及ぼしていましたが、罹患者数の減少による感染症の終息に向け、地域住民による地域福祉活動やボランティア活動等が少しずつ平常を取り戻し始めた1年でした。

一方で、市民生活においては、経済的・社会的困窮が拡大し、新型コロナウイルス感染症の影響による生活困窮世帯への特例貸付は久留米市内だけでも総申請件数が延1万2千件を超えました。

このような状況のもと、新しい生活様式に対応した地域福祉活動のあり方や複数の生活課題を抱える世帯への継続的な支援などが求められています。

久留米市社会福祉協議会では、令和4年度の基本方針を、（1）あらゆる生活課題への対応、（2）地域のつながりの再構築、（3）地域から信頼される組織づくりと定め、合計10項目の主要事業、事務局体制に関する取組、財源に関する取組を中心に活動を進めました。

特に、久留米市から受託している「多機関協働事業」と「アウトリーチ等を通じた継続的支援事業」により、断らない相談支援や伴走支援などに注力し、課題解決に向けて取り組みました。

なお、局地的大雨の被災世帯に対するボランティア復旧支援活動や生活困窮世帯等に対する食料支援事業など、多くの市民や支援団体等と協力して取り組みました。

令和4年度の事業実施状況は以下のとおりです。

I 主要事業

1 地域福祉活動の推進支援

（1）「くるめ支え合うプラン」の地域展開

各コミュニティ組織や校区社会福祉協議会、地区民生委員児童委員協議会、支え合い推進会議等に対して、各種会議や学習会の場を活用し、校区福祉活動計画策定に向けた働きかけを行いました。

校区の取り組み方は多様で、校区社会福祉協議会が支え合い推進会議に意見を求めたり、計画策定委員会や計画検討会議等を設置したり、支え合い推進会議で策定を進めたりしていました。

また、策定した計画に基づき具体的な取組を実践するとともに、適時進捗確認を行いながら、地域福祉活動を進めています。

【実施状況】

実施項目	計画	実績
策定見直し支援	新規18校区	新規8校区 累計25校区（内、19校区策定済）

(2) 見守りや支援の対象者を広げる

校区社会福祉協議会やふれあいの会などが行う地域福祉活動について、コロナ禍でも地域のつながりが途切れないよう、あわせて感染に留意した活動となるよう、校区の実情に添った助言や支援を行いました。

ボランティアスクールや、支え合い推進会議の学習会等では、支援を必要とする世帯の現状と課題を共有することで、見守りや支援の対象者が広がるよう、働きかけました。

コロナ禍の影響で活動が停滞しているいきいきサロンなどの活動が活性化するように、校区社協やふれあいの会へ働きかけました。

校区社会福祉協議会やふれあいの会へ、各校区独自の取り組みをまとめた「地域福祉活動事例集」を用いてこどもや生活困窮者などを対象とした取り組みを紹介し、高齢者以外を対象とした取り組みの検討を働きかけました。

また、コロナ禍を契機に顕在化してきた生活困窮者・世帯に対し課題解決に向け寄り添った支援を展開しつつ、食料支援の実施、支援団体へつなげるなど取り組みました。

【実施状況】

実施項目	計画	実績
ボランティアスクール等の実施	各校区 2 回	(集計中：32 校区 83 回)
見守り訪問活動	延べ 268,650 回	(集計中：5 月下旬予定)
いきいきサロンの設置数	345 か所	307 か所 (内新規 6 か所)

(3) コミュニティ組織との新たなネットワーク化

支え合いの必要性や支え合い推進会議の意義を継続して校区コミュニティ組織を中心に説明を行い、すべての校区に支え合い推進会議が設置されました。

各校区の支え合い推進会議で特色のある協議が展開され、その結果、日常生活を営む上で抱える困りごとを解決することを目的とした、生活支援活動団体が立ち上げられました。

各校区の取り組みを周知するため、生活支援コーディネーターによる校区広報紙掲載の促進や、各校区の支え合い推進会議の取り組み等を紹介する「つながるスイッチ!!」を活用し、多くの地域住民に地域での福祉活動を伝えられるよう努めました。

【実施状況】

実施項目	計画	実績
新たな生活支援活動の立ち上げ	2 か所程度	2 校区 (鳥飼・田主丸)

(4) 興味や関心事を軸として集う市民グループとの連携

世代を超えて人と人、人と社会資源が分野を超えて緩やかにつながりながら、誰も取りこぼさない社会づくりに取り組んでいる市民グループと連携し、居場所づくりと当事者同士の繋がりづくりを進めてきました。

その活動の中で、様々な事情で働きづらさを感じている方への支援の一環として、市民活動団体と協働し、ぷらっと荘島を拠点にドリップコーヒーの梱包と販売を通じた就労体験と多世代交流の場づくりを行いました。現在その居場所では元ひきこもりやシングルマザーなどといった多様な背景を持つ当事者が集い、活動に参加されています。

(5) 地域福祉を担う人材の育成

新型コロナウイルス感染症の影響はあったものの、感染症対策を行いながら、校区社協役員基礎セミナーやサロン運営者研修を実施しました。

社会福祉大会は、「子どもの貧困と地域共生社会」をテーマに記念講演を行うなど、住民参加の地域福祉活動の意義と共同募金の目的を確認し、共に支え合う福祉のまちづくりに向けた働きかけを行いました。

コロナ禍以降、配信のみで実施していたボランティアフェスティバルは、ボランティア活動に興味のある人の参加と、ボランティア団体や関係者の交流といった本来の目的から、3年ぶりに対面で行いました。

福祉学習の取り組みとして、聴覚障害児と中高生の交流を通じたボランティア体験講座を実施しました。

また、企業や法人が行う福祉学習に職員の派遣や資機材の貸与を行うなど協力するとともに、企業、団体等に福祉学習等での市社協活用の呼びかけを行いました。

2 相談・支援

(1) 組織内の情報を支援活動に活かす

介護保険認定調査や生活福祉資金貸付で把握した福祉課題のある世帯に対し、その解決に向けた支援活動を行いました。

また、8月の局地的大雨の際には、災害ボランティア相談窓口を開き被災者の生活環境の回復に努め、その過程で気づいた福祉課題の対応に努めました。

さらに、市から受託している「多機関協働事業」の一環として、市内の支援関係機関等による連携した支援活動に活かすため、制度の学習や意見交換を行うための場「重層的な支援体制の構築を考える会」を開催しました。

(2) 継続的で柔軟な対応を行っていく

「複合・狭間」の課題解決に向け、関係機関、関係住民、当事者等が協議する場（重層的支援会議）を設け、ケースの状況共有や支援体制の構築に努めました。

また、生活困窮世帯や、ひきこもりの当事者や家族等で、自ら支援を求めることが

できない潜在的な相談者へのアウトリーチを行い、支援関係機関等へ繋げつつ、当事者団体と協働し、生きづらさのある方の繋がる場づくりに努めました。

地域福祉課題の狭間にある人へ、自立に向け寄り添った支援を行うライフレスキュー久留米連絡会内に、より効果的な地域貢献を展開することを目的とした実行部会による、困窮世帯の住宅環境整備や災害復旧支援などを実施しました。

【実施状況】

実施項目	計画	実績
ライフレスキュー久留米 連絡会への参加法人	39 法人 (2 法人増)	登録 36 事業所 (30 法人)

※ライフレスキュー久留米連絡会については、令和 2 年度より登録制度を導入

(3) 地域へのきめ細かな働きかけ

小学校区ごとに配置された担当コーディネーターが、地域福祉の推進に関する住民同士の話し合いの場（支え合い推進会議や校区社会福祉協議会役員会、ふれあいの会、班長会、地区民生委員児童委員協議会など）に参加し、住民間の情報共有、支え合う関係づくりの促進、課題解決に向けての支援をしました。

個別支援を自治会や校区社会福祉協議会、民生委員・児童委員等と協力して行い、課題を抱えながらも、要支援者が地域で安心して暮らしていくことができるよう働きかけを行いました。

【実施状況】

実施項目	計画	実績
個別支援計画の作成	15 件程度 ※災害時マイプラン含む	15 件

(4) 要支援者の情報を速やかに把握する

通常の見守り訪問活動に加えて、コロナの流行期においても、つながりを絶やさないよう、電話や手紙などを用いた安否確認の実施を働きかけました。

近隣世帯の小さな変化から課題や困りごとに気づくことができる住民を増やすため、地域住民を対象とした学習会、研修会等を校区社協等とともに実施しました。

年間を通じて、担当コーディネーターは、住民同士の話し合いの場に参加し、地域や個別の世帯等の困りごとや課題の把握に努めました。

【実施状況】

実施項目	計画	実績
見守り訪問活動の普及 (ふれあいの会)	44 校区	44 校区
学習会の企画支援	各校区 2 回	32 校区 83 回 (再掲) (ボランティアスクールを含む)

3 権利擁護

(1) 法人後見事業

安定した事業運営のため、成年被後見人等が経済的な理由で報酬が支払えない場合は、市の成年後見制度利用支援事業の補助金を利用し事業収入の確保に努めました。

また、新型コロナウイルス感染症の影響により面会や訪問が制限されている状況下において、本人に不利益が生じないよう関係機関と連携を図りながら臨機応変な対応を図りました。

【実施状況】

実施項目	計画	実績
受任件数	20 件	20 件（うち年度内終了 7 件）

※利用支援事業補助金（報酬補助）利用数 2 件

(2) 市民後見人の育成

市が主催する市民後見人活動支援事業を受託し、市民後見人養成講座修了生に対して、必要な知識及び技術などの習得を目的にフォローアップ研修を実施しました。

また、市民後見人の単独受任を目指し、市とともに家庭裁判所と協議を行いました。

(3) 中核機関業務の受託

市が成年後見制度の利用促進のために、令和 3 年 10 月に設置した中核機関の一部機能を引き続き受託し、成年後見人等の相談支援などに取り組みました。

また、成年後見センターの相談機能の充実と適正・効率的な運営に努めました。

【実施状況】

実施項目	実績
センター相談件数	726 件
センターによる申立手続の支援	67 件
受任調整会議への参加	10 回
関係者会議等への参加	13 回

(4) 日常生活自立支援事業

利用契約者に対して、専門員 4 名にて適正適切な事業運営に努めました。

また、新型コロナウイルス感染症の影響により面会や訪問が制限されている状況下においても、適切な事業利用及び支援ができるよう関係機関との連携強化に努めました。

【実施状況】

実施項目	計画	実績
日常生活自立支援専門員	4 名	4 名

4 在宅福祉サービス

(1) 要介護認定調査業務の整理

新型コロナウイルス感染症の影響により、心身の状況に変化があった【区分変更】申請を中心に、介護認定調査業務を実施しました。

また退職による職員減での、今後の事業体制について、市と協議を行いました。

(2) 介護保険事業経営の方向性の決定

事業経営の方向性について、現在の実施事業状況の分析を行い、他市社会福祉協議会の介護保険事業について情報収集に努めました。

また、地域内行事等への介護専門職員派遣や出前講座等の企画については、新型コロナウイルス感染症の影響により、最小限の実施となりました。

なお、通所介護事業では、利用者3名の方の新型コロナウイルス感染症の報告がありました。保健所の指導を受け、館内の消毒を行うとともに、全利用者と職員にPCR検査を実施しました。結果、他の感染者はなかったため、閉所は2日間のみで事業再開となりました。

【実施状況】

実施項目	計画	実績
介護専門職の地域内行事等への派遣	年7回	1回
出前講座・介護教室等の自主事業	年3回	1回

5 災害への対応

(1) 災害ボランティアセンター運営と本会の業務執行体制の確保

新型コロナウイルス感染症の影響がある中、8月に市との協定に基づいて、豪雨災害による被災者支援を竹野校区、草野校区で行いました。

また、久留米青年会議所と災害時及び平時における支援等について連携協定を結びました。

なお、現在協定を締結している市と、市民生活の回復のために必要な見直しについて内容の協議を進めました。

(2) 非常時の支え合い

避難行動要支援者へ対して地域住民等を含む関係機関とともに災害時マイプランの作成支援を行いました。また、障害者の当事者団体が開催した防災講座に参加し避難行動要支援者のマイプラン作成を支援しました。

支援機関や地域住民と災害時マイプランを共有し、見守りや支え合いの促進を促しました。

【実施状況】

実施項目	計画	実績
避難行動要支援者 支援プランの作成 (災害時マイプラン)	15 件程度(再掲) ※個別支援計画含む	15 件

6 情報の発信・広報

(1) 計画的、効果的な広報

本会の運営方針や事業内容、関連団体と連携した活動などへの理解を深めてもらうために、広報紙「くるめ福祉」を計画的に年4回発行しました。

また、ボランティア団体の協力を得て、音声で収録した「音声版くるめ福祉」を10月号から発行しました。関係団体による周知協力を得て、希望者8名にCDを送付するとともに、ホームページ上にも音声データを公開して、視覚に障害のある方にも情報を届けられる体制を整えました。

市民向け情報やサービス等のお知らせについては、「くるめ福祉」や「ホームページ」、SNSの活用のほか、3月からはドリームスエフエムのラジオ番組「みんな♡つながるラジオ」を開始し、多様な媒体での広報活動に努めました。

さらに、生活支援体制整備事業や各校区の支え合い推進会議で展開されている内容を、若年層を含めた幅広い世代に周知するため、「つながるスイッチ!!」というタイトルでWEBサイト「note」等で12回情報発信しました。

【実施状況】

実施項目	計画	実績
Facebook、Twitter 等 への各課投稿	前年比 5%増	前年比 11%減
ホームページの閲覧者数 (月平均)	3,600 人	※3,059 人

※令和4年度から新サーバに変更したため、集計方法が変更されています。

(2) 積極的な情報公開

現況報告書や事業計画書、事業報告書などの法人情報や新型コロナウイルス感染症の影響による生活支援情報など、ホームページ等により積極的に提供を行いました。

また、校区社会福祉協議会連合会主催の地域貢献活動など、新聞等のメディアを活用し情報発信を行いました。

Ⅱ 事務局体制に関する取組

1 組織

(1) 企画・調整機能の強化

担当課の複合的な課題は、各課の業務を横断して調整する総務課職員の担当課制により、対応の調整を行っています。田主丸地域の介護保険事業の今後のあり方については関係職員によるプロジェクトチームで対応していることから、今後は課題ごとのプロジェクトによる対応が増加します。

(2) 新たなニーズに対応した組織の見直し

新型コロナウイルス感染症の影響から、生活が困窮し生活福祉資金特例貸付を借受けられた世帯への生活支援を行うために、新たに正規職員、嘱託職員を相談員として採用し、手厚い相談支援体制を整えました。

2 職員

(1) 人材の育成

職員の目指すべき目標を明確にし、日々の業務と中長期的視点での取り組みができるように「人材育成基本方針」の策定に向けた検討を行いました。

また、新型コロナウイルス感染症の影響から、オンラインを活用した研修等を行いました。

3 事務事業

(1) 事務事業の見直し

クラウドを活用したファイル管理やオンライン会議の実施、職員間の情報共有のためのグループウェアの利用を更に進め、事務を効率化させました。

Ⅲ 財源に関する取組

1 財源の確保・活用

(1) 公募事業への参画

指定管理施設（総合福祉会館、田主丸老人福祉センター、三瀦総合福祉センター）は、新型コロナウイルス感染症の影響を強く受けておりましたが、少しずつ利用者が回復し、コロナ前の状況に戻りつつあります。しかしながら、収益は低迷しており、新たな公募事業への参画の必要性が増しました。

(2) 自主財源の確保

広報紙、ホームページ、また窓口来所者に対し、本会の活動に対する理解を賜りながら協賛金へのご協力・支援を呼びかけ、企業、経済団体を中心に多くの賛同を得て、法人賛助会費は大きく増加しました

また、車いす、車両、業務用冷蔵庫など多くの物品の寄贈も受けました。

【附属明細書】

1 法人の運営

(1) 理事会・評議員会等開催状況

区 分	期 日	内 容
監 査	5月19日	令和3年度における理事の業務執行状況及び財産の状況について
理事会	6月1日	第1号議案 令和3年度社会福祉法人久留米市社会福祉協議会事業報告及び決算について 第2号議案 令和4年度社会福祉法人久留米市社会福祉協議会資金収支補正予算(第1号)(案)について 第3号議案 社会福祉法人久留米市社会福祉協議会役員及び評議員の報酬等に関する規程の一部改正について 第4号議案 評議員選任候補者の推薦について 第5号議案 評議員選任・解任委員会の開催について 第6号議案 評議員会の招集について
評議員選任・解任委員会	6月8日	第1号議案 評議員の選任について
評議員会	6月24日	第1号議案 令和3年度社会福祉法人久留米市社会福祉協議会事業報告及び決算について 第2号議案 令和4年度社会福祉法人久留米市社会福祉協議会資金収支補正予算(第1号)(案)について 第3号議案 社会福祉法人久留米市社会福祉協議会役員及び評議員の報酬等に関する規程の一部改正について
理事会 (決議の省略による)	7月15日	提案事項1 理事候補者について
評議員会 (決議の省略による)	7月22日	提案事項1 理事の選任について
理事会 (決議の省略による)	8月1日	提案事項1 会長の選定について
理事会	9月27日	第6号議案 評議員選任候補者の推薦及び評議員選任・解任委員会の開催について
評議員選任・解任委員会	10月11日	第2号議案 評議員の選任について

区 分	期 日	内 容
運営委員会	11月30日	久留米市社会福祉協議会中期経営計画の見直しについて
運営委員会	12月27日	久留米市社会福祉協議会田主丸介護保険事業の分析について
運営委員会	2月28日	久留米市社会福祉協議会中期経営計画の見直しについて 令和5年度事業計画(案)・予算(案)について
広報委員会	2月28日	令和4年度広報事業報告について 令和5年度広報事業計画(案)について
理事会	3月22日	第8号議案 社会福祉法人久留米市社会福祉協議会中期経営計画の見直しについて 第9号議案 令和5年度社会福祉法人久留米市社会福祉協議会事業計画(案)及び資金収支予算(案)について 第10号議案 令和5年度役員等賠償責任保険契約について 第11号議案 理事候補者について 第12号議案 評議員選任候補者の推薦及び評議員選任・解任委員会の開催について 第13号議案 評議員会の招集について
評議員選任・解任委員会	3月23日	第3号議案 評議員の選任について
評議員会	3月29日	第4号議案 令和5年度社会福祉法人久留米市社会福祉協議会事業計画及び資金収支予算について 第5号議案 理事の選任について

(2) 社会福祉事業に関する寄付金状況 (物品寄贈含む)

(単位：件、円)

区 分		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
5万円未満	件 数	29	20	15	19
	寄付金計	551,887	368,960	272,668	366,830
5万円以上10万円未満	件 数	6	5	7	2
	寄付金計	305,080	284,898	364,020	125,900
10万円以上20万円未満	件 数	6	8	5	8
	寄付金計	600,000	946,184	500,000	800,000
20万円以上30万円未満	件 数	0	0	0	1
	寄付金計	0	0	0	200,000
30万円以上40万円未満	件 数	0	2	2	0
	寄付金計	0	722,241	610,000	0
40万円以上50万円未満	件 数	0	1	0	0
	寄付金計	0	450,000	0	0
50万円以上100万円未満	件 数	0	1	1	2
	寄付金計	0	500,000	500,000	1,618,550
100万円以上	件 数	1	2	2	1
	寄付金計	1,000,000	72,232,992	3,300,000	1,729,495
合 計	件 数	42	39	32	33
	寄付金計	2,456,967	75,505,275	5,546,688	4,840,775

(3) 社協会員制度状況

(単位：件、口、円)

区 分			令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
正会員	年額 3,000円	加入数	48	48	48	51
		加入口数	48	48	48	51
		金額(小計)	144,000	144,000	144,000	153,000
賛助会員	個人会員 1口1,000円	加入数	137	136	127	95
		加入口数	219	197.0	203	149
		金額	218,500	197,000	203,000	149,000
	法人会員 1口5,000円	加入数	4	4	2	21
		加入口数	4	4	2	131
		金額	20,000	20,000	10,000	655,000
	金額（小計）		238,500	217,000	213,000	804,000
金 額（合計）		382,500	361,000	357,000	957,000	

2 久留米市地域福祉活動計画の推進

(1) くるめ支え合うプラン推進協議会

開催日時	内 容	備考
12 月 19 日 (月)	・市再犯防止推進計画の策定について【報告】 ・久留米市の重層的支援体制整備について ・久留米らしい重なり方デザイン事業について	オンラインと集合会議の同時開催
3 月 29 日 (水)	・支え合うプラン前期取組の進捗報告について ・久留米らしい重なり方デザイン事業の報告について	

(2) くるめ支え合うプランの周知

内容	周知方法
ホームページでの公開	・本会や市の公式ホームページで常時公開
冊子及び概要版の活用	・地域の様々な会議等での説明（説明会） ・校区福祉活動計画の策定支援を行う中での説明

(3) 校区福祉活動計画策定支援

支援内容	策定済	
	令和 3 年度迄	令和 4 年度迄
・地域の様々な会議等での説明（説明会の実施） ・校区福祉活動策定時におけるオブザーバー参加	8 校区	19 校区

3 地域福祉活動推進事業

(1) 久留米市社会福祉大会

	内 容
日 時	11月2日(水) 13時30分～16時
会 場	文化センター 共同ホール
参加者	約300人
内 容	記念講演 「子どもの貧困と地域共生社会」 講師：久留米大学 文学部 社会福祉学科 教授 上原 紀美子 氏 式典 ・久留米市社会福祉協議会顕彰 久留米市長顕彰 久留米市社会福祉協議会会長顕彰 ・福岡県共同募金会久留米市支会顕彰 久留米市長顕彰 久留米市支会会長顕彰 ・大会宣言、実践申し合わせ事項 他

(2) 校区社会福祉協議会連合会等支援

	内 容
会長会	1回(6月)
幹事会	5回(5月、8月、11月、1月、3月)
ブロック会議	4回(4月、7月(一部のブロックのみ)、9月、12月)
視察研修会	1回
ブロック別 学習会	2回(10月、2月)
歳末たすけあい 街頭募金	12月11日(西鉄久留米バスセンターにて実施)
補助金説明会	新型コロナウイルス感染症の影響により中止
役員基礎 セミナー	8月2日(火) 13:30～15:45 【参加者：24校区／28名】 実施方法：会場(総合福祉センター)及びオンライン(Zoom)

(3) 久留米市校区社会福祉協議会連合会活動状況

会議・事業	期 日	内 容
会計監査	4月4日	・ 令和3年度会計監査
ブロック会議	4月	・ 令和3年度校区社協連合会会長学習会について ・ 各種委員の推薦について ・ 令和4年度事業計画（素案）・予算（素案）について
幹事会	5月23日	・ 各ブロック会議の報告 ・ カレンダー事業集計報告 ・ 校区社会福祉協議会連合会監事の推薦 ・ 令和3年度校区社会福祉協議会連合会事業報告（案）・決算報告 ・ 令和4年度校区社会福祉協議会連合会事業計画（案）・予算（案）
会長会 （総会）	6月15日	・ 校区社会福祉協議会会長の交代について ・ 久留米市校区社会福祉協議会連合会役員について ・ 各種団体の委員等の選出について ・ 令和3年度事業報告・決算報告及び監査報告について ・ カレンダー事業について ・ 校区社会福祉協議会連合会監事の承認について ・ 令和4年度事業計画（案）・予算（案）について
ブロック会議	7月	・ 校区福祉活動計画策定の状況、支え合い推進会議の状況 （南、北ブロック）
幹事会	8月18日	・ 2023年カレンダー事業状況報告 ・ 第50回久留米市社会福祉大会における共催について ・ 第50回久留米市社会福祉大会における顕彰候補者の推薦について ・ 令和4年度校区社協連合会事業について ①ブロック別学習会（ふれあいの会等との交流学習会） ②視察研修会 ③ブロック研修会
ブロック会議	9月	・ 2023年カレンダー事業について ・ ブロック別学習会について ・ 令和4年校区社会福祉協議会連合会事業について ①ブロック別交流学習会 ②視察研修会 ③会長学習会

会議・事業	期 日	内 容
学習会	10月	・ ふれあいの会等との交流学習会 久留米市生活自立支援センターの取組みについて
視察研修会	11月17日	・ 佐賀市社会福祉協議会視察 ①佐賀市社会福祉協議会の取組みについて ②佐賀市校区社会福祉協議会の取組みについて ③校区（地区）社会福祉協議会活動紹介
幹事会	11月29日	・ 各ブロック会議の報告 ・ ブロック別学習会アンケート集計結果 ・ 視察研修会について
ブロック会議	12月	・ 11月幹事会について ・ 視察研修会について ・ 歳末たすけあい街頭募金について ・ ブロック別学習会 ・ 令和5年度校区社会福祉協議会連合会事業について
会長学習会	12月15日	・ フードバンク、フードドライブの取組みについて ①「フードバンクくるめ」に取組みについて ②「ワンダフルデイ金丸」の取組みについて ③フードバンク・フードドライブ活動について
幹事会	1月27日	・ 各ブロック会議の報告 ・ 第44回久留米市ボランティアフェスティバルにおける後援について ・ 令和5年度事業計画（素案）について ・ 令和5年度校区社協連合会事業について
学習会	2月	・ 各ブロック毎にテーマ設定
幹事会	3月27日	・ ブロック別学習会について ・ 令和4年度校区社会福祉協議会連合会事業報告（案）・決算見込について ・ くるめ支え合うプラン推進協議会委員及び支え合い推進部会委員の選出について ・ 久留米市障害者地域生活支援協議会委員の選出について ・ 令和5年度事業計画（素案）・予算（素案）について

4 ふれあいのまちづくり事業

(1) 地域活動コーディネーター及び生活支援コーディネーターによる地域への支援

活 動 項 目	令和2年度	令和3年度	令和4年度
コーディネーター数	11人	11人	11人
社協及びふれあいの会等	46校区 199回	38校区 164回	34校区 239回
サロン・食事会等の交流会出席	15校区 20回	10校区 20回	20校区 45回
ボランティアスクール・学習会等支援	39校区 91回	26校区 53回	32校区 81回
民生委員協議会・各種会議等	35地区 175回	36地区 183回	41地区 308回
地域包括支援センターとの会議 関係機関との連携会議	308回	172回	172回

(2) 地域における小地域ネットワーク活動状況

項 目	内 容
サロンサポーターの活動実績	1班：西部地区「久レヨン」 292人 実践活動 11回 2班：中央地区「はっぴい〜会」 288人 実践活動 13回 3班：東部地区「こすもす隊」 460人 実践活動 36回 延60回
ふれあい・いきいきサロン 設置支援	サロン新規立ち上げ（6校区 6か所） 80,000円
子どもの遊び場遊具整備事業	11校区 22か所 53件 3,424,054円 賠償責任保険料 152,140円

5 生活支援体制整備事業

(1) 「支え合い推進会議」の啓発・取組状況

活 動 項 目	令和2年度	令和3年度	令和4年度
取組みのための啓発説明会	21校区 31回	10校区 11回	10校区 19回
支え合い推進会議設置校区	44／46校区	45／46校区	46／46校区
支え合い推進会議への参加 (事前打ち合わせを含む)	41校区 342回	43校区 265回	41校区 315回

(2) 多機関協働事業取組

活 動 項 目	令和2年度	令和3年度	令和4年度
支援プランの作成	未実施	3件	18件
重層的支援会議の開催		11回	7回
支援会議（縮小版支援会議）の開催		11回	15回

(3) アウトリーチ等を通じた継続的支援事業

活 動 項 目	令和2年度	令和3年度	令和4年度
支援プランの作成	未実施	8件	23件
支援会議（縮小版支援会議）への持込		16件	23件

6 福祉教育の推進

(1) 福祉協力校の状況

項 目	内 容
指定状況	指定延長校（45,000 円、4～11 年目） 合計 18 校（小学校 10、中学校 7、保育園 1）
社会福祉協力校 連絡会	学校関係の新型コロナウイルス感染症対応を踏まえ未実施
福祉教育指導者 講習会	学校関係の新型コロナウイルス感染症対応を踏まえ未実施

(2) 福祉教育教材の配布

福祉教育教材の 配布	市内小学 4 年生を対象に福祉教育教材「ともに生きる」を 市内小学校 48 校（特別支援学校含む）に 3,178 冊配布
---------------	---

(3) 地域に根差した福祉教育

地域の高齢者への新型コロナウイルス感染症対応を踏まえ未実施

(4) 福祉学習等支援状況

小学校や中学校へのゲストティーチャー調整 25 校 57 件

学習テーマ	学校名	日程
車いす利用者をゲスト ティーチャーとして調 整	金島小学校	6 月 3 日（金）
	高牟礼中学校	6 月 29 日（水）
	合川小学校	9 月 2 日（金）
	篠山小学校	9 月 20 日（金）
	荘島小学校	9 月 20 日（火）
	柴刈小学校	9 月 21 日（水）
	鳥飼小学校	9 月 26 日（月）
	津福小学校	9 月 30 日（金）
	城島小学校	10 月 11 日（火）
	安武小学校	10 月 14 日（金）
	大善寺小学校	10 月 17 日（月）
	田主丸小学校	10 月 18 日（火）
	青木小学校	10 月 19 日（水）
	西国分小学校	10 月 25 日（火）
	長門石小学校	11 月 2 日（水）
	上津小学校	11 月 16 日（水）
	犬塚小学校	11 月 22 日（火）
	南薫小学校	2 月 8 日（水）

視覚障害者をゲストティーチャーとして調整	北野小学校	6月7日(水)
	金島小学校	6月16日(木)
	高牟礼中学校	6月29日(水)
	弓削小学校	6月29日(水)
	弓削小学校	7月6日(水)
	合川小学校	9月1日(木)
	南小学校	9月14日(水)
	荘島小学校	9月15日(木)
	柴刈小学校	9月22日(木)
	篠山小学校	9月26日(月)
	鳥飼小学校	9月27日(火)
	山川小学校	9月29日(木)
	津福小学校	9月30日(金)
	安武小学校	10月3日(月)
	東国分小学校	10月5日(水)
	大城小学校	10月7日(金)
	田主丸小学校	10月13日(木)
	船越小学校	10月18日(火)
	城島小学校	10月20日(木)
	青木小学校	10月21日(金)
聴覚障害者及び手話通訳者をゲストティーチャーとして調整	大善寺小学校	10月25日(火)
	西国分小学校	10月26日(水)
	安武小学校	10月28日(金)
	長門石小学校	11月9日(水)
	南薫小学校	2月8日(水)
	金島小学校	6月29日(水)
	合川小学校	8月31日(水)
	荘島小学校	9月26日(月)
	篠山小学校	9月27日(火)
	山川小学校	9月27日(火)
	鳥飼小学校	9月29日(木)
	津福小学校	10月5日(水)
	田主丸小学校	10月5日(水)
	大善寺小学校	10月11日(火)
	大城小学校	10月12日(水)
	安武小学校	10月18日(火)
	城島小学校	11月1日(火)
	長門石小学校	11月4日(金)
	西国分小学校	11月9日(水)

(5) 他団体主催事業への協力（講師派遣）

学校や企業等への職員派遣による福祉教育の実施

13 件

学習テーマ	主催（内容）	実施日
ボランティア入門	医療法人コミュニテ風と虹 （障害者ボランティア養成講座）	3 月 21 日（火）
災害とボランティア	久留米青年会議所 （防災・減災フェスタ）	4 月 17 日（日）
	久留米市手をつなぐ育成会 （わかりやすい防災講座）	9 月 3 日（土）
	久留米大学 （学生 災害福祉論）	9 月 30 日（金）
	久留米市 （防災リーダー研修）	11 月 9 日（水） 11 月 12 日（土）
	心眼ハート♡あいず （備え愛 Festa2023）	2 月 12 日（日）
障害者、高齢者の疑似 体験と支援の心構え	西日本鉄道株式会社 （鉄道乗務新規採用職員）	6 月 3 日（金）
	高牟礼中学校（生徒）	6 月 29 日（水）
	犬塚小学校（生徒）	10 月 5 日（水）
	金丸小学校（生徒）	11 月 7 日（月）
	久留米 10 万人女子会 （2022 地域暮らし研究 festival）	4 月 16 日（土）
地域共生社会における ボランティアの役割	三潁総合ボランティアセンター （総会研修）	5 月 29 日（日）
学生ボランティアとの 連携活動 （スマホ教室）	市老人クラブ連合会 （会員向け研修会）	12 月 2 日（金）

7 ボランティアセンター運営事業

(1) ボランティア相談・ボランティア活動保険等 (単位：件、人)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
ボランティア登録件数	63	73	78
ボランティア相談会（ブース出展含む）	1	1	1
相談件数	72	73	78
マッチング件数	49	58	62
ボランティア活動保険加入人数	4,044	3,725	3,870
ボランティア保険事故件数	1	5	13

(2) ボランティアセンター情報紙「まれっと」の発行

日 時	内 容
隔月発行（奇数月） 年6回	5月、7月、9月、11月、1月、3月発行（各500部） 内容：ボランティア講座や募集等の情報発信、助成事業の紹介のほか、ボランティア活動に関する記事の掲載 送付：公共施設、ボランティア団体、ボランティア活動相談者、希望する個人等へ送付

(3) ボランティア育成・養成講座・体験

名称	内 容
サロン レクリエーション サポーター スキルアップ講座	開催日：3月2日（木） 対象者：現在サロンサポーターとして活動している人 内 容：グループレクリエーション研修 講 師：福岡県レクリエーション協会 専務理事 緒方 初美 氏 場 所：久留米市総合福祉センター 参加数：11人
要約筆記者養成講座 （後期）	開催日：4月2日（土）～8月20日（土）全19回 対象者：前期講座受講者（終了後、活動に参加できる人） 内 容：パソコンを使った要約筆記 講 師：PCくるめ 他 場 所：久留米市総合福祉センター 修了者：6人
歌声ボランティア養成講座	開催日：2月8日（水）～3月22日（水）計4回 対象者：音楽に興味がある市民 内 容：童謡などの合唱 講 師：山田恵美子先生 場 所：久留米市総合福祉会館 修了者：19名

名称	内 容
ボランティア活動体験（ちょいボラ）	開催日：4月18日（月）～3月27日（月）計9回 内 容：ボランティア活動参加のきっかけづくりとして 気軽に参加できる活動体験 ①ペットボトルキャップの仕分け作業 ②使用済み切手の仕分け作業 参加数：延 65 人
中高生ボランティア体験講座	開催日：8月9日（火） 内 容：聴覚障害についての理解 手話教室・聴覚障害児との交流 ボランティア体験 場 所：久留米聴覚特別支援学校 参加数：12 人 協 力：聴覚障害教育支援 NPO 法人言葉の森くるめ
	開催日：8月10日（水） 内 容：聴覚障害児とボランティアのペア行動 障害児との交流とサポート体験 場 所：ダイハツ工業株式会社九州開発センター、 ダイハツ九州株式会社久留米工場見学 参加数：聴覚障害児 12 人 中高生 12 人 協 力：聴覚障害教育支援 NPO 法人言葉の森くるめ

（４）ボランティアフェスティバル支援

名称	内 容
第44回久留米市ボランティアフェスティバル （主催：ボランティアフェスティバル実行委員会）	開催日：3月19日（日） 場 所：久留米市総合福祉センター 久留米市総合福祉会館 参加者：約 500 人 講 演：「社会的な孤立を生まない地域づくり」 講師 谷口仁史氏 （佐賀スチューデントサポートフェイス代表理事） P R：障害者支援団体、ボランティアによる物販 救急法実演（筑後地区日赤安全普及会） 体験等：地震体験車 床下模型を使った水害対応学習 その他：アニソンDJイベント 生理の貧困をテーマにした短編映画「スポットレス」上映 （NHK日本賞 青少年向け部門最優秀賞）

(5) 生活困窮者への食料支援体制の構築

ア フードドライブ等活動団体・生活困窮者支援団体等との意見交換会

開催日	11 月 18 日
参加団体	市社会福祉協議会と連携して活動を行っている市内の団体等 ・ 困窮者支援団体 ・ フードドライブ・フードバンク実施団体 ・ 久留米市関係部局 など 計 10 団体、13 名 他市関係者 13 人
協議内容	各団体の活動状況の共有 生鮮食品の提供に関する連絡調整について（LINE 活用） 市社会福祉協議会からの情報提供

イ 「フードバンクくるめ」との連携による食料支援

フードバンクくるめより提供を受けた食料支援セット（米 2 kg、缶詰、レトルト食品など）を特例貸付や生活困窮に関する相談に来た人（世帯）に提供しました。

提供件数	18 件
------	------

※内訳

品目	数量	品目	数量
白米（2 kg）	19 個（38 kg）	麺類	80 個
アルファ米	12 個	副食	128 個
缶詰	68 缶	嗜好品	72 個
レトルト食品	105 袋	日用品（洗剤）	6 個

ウ 生鮮食品の提供に関する連絡調整等

規格外野菜や直売所の野菜の受入から生活困窮世帯支援団体等への提供調整

内容	頻度	備考
生鮮食品の受入調整		
市内の農家からの受入（3 軒）	月 1 ～2 回程度	・ 収穫時の規格外野菜 ・ 直売所での売れ残りなど
畑での規格外野菜の直接収穫（4 軒）	年 3 回	・ ボランティアによる収穫作業 ・ 地域活動支援センターⅢ型利用者の体験活動に活用 ・ 引きこもり等の当事者の外出の機会として活用
生鮮食品の提供調整		
食事等を提供する活動団体への食材として提供	月 1 ～2 回程度	・ 市内の子ども食堂（10 団体） ・ 食料支援団体（16 団体） ・ 社会福祉協議会相談者など

8 災害ボランティア活動の推進

(1) 災害ボランティア相談窓口の開設・対応（8月24日の局地的大雨による）

	内 容
活動実施期間	8月25日（木）～9月4日（日） 11日間
活動対象と支援内容	浸水被害の方を対象に、生活環境の回復に必要な支援
活動場所	草野校区及び竹野校区
主なニーズと 作業内容	災害ゴミの搬出、流入土砂のかき出し、廃棄など
活動件数	14件
ボランティア数	延べ 102人

(2) 相互連携に関する協定書の締結

日 時	内 容
11月10日（木）	内 容：災害の発生に備え平時及び災害発生時における 相互連携に関する協定 協定先：一般社団法人久留米青年会議所

9 福祉総合相談事業

(1) 相談区分別、月別ふれあい福祉相談カード提出実績

NO	相談区分 (月)	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
1	在宅福祉・介護	12	1	3	5	5	8	4	2	0	3	1	0	44
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2	介護保険	8	33	5	4	3	2	2	7	2	1	3	1	71
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3	健康・保健医療	5	0	6	4	6	1	5	8	2	3	12	0	52
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4	子育て・母子保健	2	1	0	0	1	1	1	1	1	4	2	0	14
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5	子どもの地域生活	58	36	33	23	11	27	28	29	22	31	37	39	374
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6	子どもの教育・学校生活	0	0	0	0	0	0	1	0	2	0	1	0	4
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7	生活費	4	1	1	1	0	2	1	4	4	2	0	1	21
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8	年金・保険	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9	仕事・就職	1	0	1	2	2	2	0	3	0	0	3	0	14
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10	家族関係	6	2	0	3	1	2	3	2	4	0	1	1	25
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11	住居	2	0	2	0	0	4	4	0	1	0	1	0	14
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12	生活環境	5	3	3	5	4	5	2	3	3	5	4	0	42
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
13	日常的な支援	49	25	10	19	17	26	45	53	26	22	45	29	366
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
14	その他	64	24	38	29	21	37	48	24	16	19	14	14	348
		6	3	4	10	5	9	16	9	6	6	9	7	90
合 計		216	126	102	95	71	118	144	136	83	90	124	85	1,390
		6	3	4	10	5	9	16	9	6	6	9	7	90

※ 上段:全体取扱数 下段:ふれあい福祉相談室(総合福祉センター内)取扱数

(2) ふれあい福祉相談員研修会開催実績

期 日	内 容
令和4年度 随時	希望する地区に対し、説明会を実施。 【実績】 ○説明実施地区…2地区 ＜内容＞ ・ふれあい福祉相談事業について ・社協が行う、その他の相談支援事業について

10 日常生活自立支援事業

(1) 利用者数

(単位：人)

区分	認知症 高齢者等	知的 障害者等	精神 障害者等	合 計	生活保護 受給者	預かり	
						貸金庫	社協
人数	67	18	68	153	117	25	153

(2) 年度別利用者数（年度末利用者数）

(単位：人)

区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
人数	163	156	151	153

(3) 相談援助件数（問い合わせ・相談援助件数）

(単位：件)

内 容		本事業の利用に関するもの				その他	合 計
事 項	対象者	認知症 高齢者等	知的 障害者等	精神 障害者等	不明・ その他		
	問合せ件数 (制度・事業について)	38	23	38	0	0	99
	初回相談件数 (初回相談受付)	50	14	30	0		94
	相談援助件数 (上記以外)	1,382	708	4,376	0		6,466
	合 計	1,470	745	4,444	0	0	6,659

(4) 契約締結件数

(単位：人)

対象者		認知症 高齢者等	知的 障害者等	精神 障害者等	その他	合 計	生活保護 受給者 (再掲)
事 項	契 約 者 数	12	3	15	0	30	27
	契 約 時 概 要 (内 訳)						
	在 宅	2	0	7	0	9	8
	施 設	6	0	2	0	8	7
	病 院	0	0	0	0	0	0
	グループホーム	4	3	6	0	13	12

(5) 解約件数

(単位：人)

事 項	対象者	認知症 高齢者等	知的 障害者等	精神 障害者等	その他	合 計
	合 計	12	2	14	0	28

1 1 生活福祉資金貸付事業

(1) 申請額及び決定額

(単位：件、円)

区 分		申 請 額		決 定 額	
		件数	金 額	件数	金 額
総合支援資金	生活支援費	0	0	0	0
	住宅入居費	0	0	0	0
	一時生活再建費	0	0	0	0
福祉資金	福祉費	20	3,290,000	20	3,281,000
	緊急小口資金	12	1,170,000	11	1,100,000
教育支援資金	教育支援費	39	12,390,000	37	12,312,000
	就学支度費	38	10,742,000	37	10,400,000
不動産担保型生活資金		0	0	0	0
臨時特例つなぎ資金		0	0	0	0
緊急小口資金特例【新型コロナ】	相談件数	500	73,350,000	499	73,150,000
総合支援資金特例【新型コロナ】	1,257	442	228,370,000	440	227,320,000
合 計		1,051	329,312,000	1,044	327,563,000

(2) 年度別貸付決定件数

(単位：件)

区 分		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
総合支援資金	生活支援費	5	0	0	0
	住宅入居費	0	0	0	0
	一時生活再建費	0	0	0	0
福祉資金	福祉費	30	15	33	20
	緊急小口資金	21	24	9	11
教育支援資金	教育支援費	20	28	36	37
	就学支度費	18	28	38	37
不動産担保型生活資金		0	1	0	0
臨時特例つなぎ資金		1	0	0	0
緊急小口資金特例【R2.7月豪雨災害】		-	1	-	-
緊急小口資金特例【新型コロナ】		41	2,791	1,506	499
総合支援資金特例【新型コロナ】		-	3,666	2,752	440
合 計		136	6,554	4,374	1,044

12 福祉人材バンク事業

(1) 求職状況年度推移

(単位：人)

区 分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
新規求職者数	63	59	77	87
有効求職者数	16	14	23	30

(2) 求人状況年度推移

(単位：人、件)

区 分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
新規求人件数	670	686	689	646
新規求人数	1,559	1,527	1,524	1,468
新規求人施設数	209	250	231	217
有効求人件数	1,763	1,889	1,912	1,805
有効求人数	4,128	4,171	4,188	4,070
有効求人施設数	509	595	579	519
求人応募者数	2	2	1	3
紹介採用人数	5	6	10	8

(3) 相談状況年度推移

(単位：人)

区 分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
求 人	720	895	744	771
求 職	130	125	187	198
計	850	1,020	931	969

(4) 65歳以上の年度別状況

(単位：人)

区 分		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
相談件数	男	4	4	0	1
	女	1	0	2	0
	計	5	4	2	1
求 職	男	2	2	0	2
	女	0	0	1	0
	計	2	2	1	2
求 人	求人件数	0	0	0	0
	求人数	0	0	0	0
紹 介 数	男	1	0	0	0
	女	0	0	0	0
	計	1	0	0	0
就 職 数	男	1	0	0	0
	女	0	0	0	0
	計	1	0	0	0

(5) 啓発・広報事業実績

(福祉入門講座)

目 的：社会福祉に関する理解と関心を高めると共に新たな福祉人材の育成を図る。

実施主体：筑後地区福祉人材バンク（県社協からの受託事業）と域内市町村の該当する社会福祉協議会との共催とする。

実施内容：就職希望者・高校・大学生を対象とした「福祉関連事業所への就職につながる演題」及び一般の方を対象とした「身近な福祉」「わかりやすい福祉」「福祉の基礎知識の習得」等とする。

事業経費： 1 講座 34,000 円、15 講座（510,000 円）を目安とする。

事業決算：13 講座 417,732 円

回数	開催社協／開催日／参加者	テーマ / 参加人数
13	久留米市社会福祉協議会 ① 6月3日（金） 県立大川樟風高校 ② 7月6日（水）【基礎講座】 県立ありあけ新世高校 ③ 7月13日（水）【第3回】 柳川高校（2年生） ④ 9月28日（水）【応用講座】 県立ありあけ新世高校 ⑤ 10月26日（火） 久留米学園高校（2年生） ⑥ 10月26日（火） 久留米学園高校（3年生） ⑦ 11月9日（水） 杉森高校（1～3年生） ⑧ 11月16日（水） 大牟田高校（3年生） ⑨ 12月15日（木）【第1回】 柳川高校（2年生） ⑩ 12月16日（金）【第2回】 柳川高校（2年生） ⑪ 3月6日（月）【第4回】 柳川高校（1年生） ⑫ 3月8日（水）【第5回】 柳川高校（1年生） ⑬ 3月9日（木）【第6回】 柳川高校（1年生） 〔決算額：417,732 円〕	高校生を対象に「福祉関連職場の魅力・やりがい」（福祉に夢が持てるように）の講話を行い、介護職員と施設利用者との間で信頼関係を構築した職場の現状等を紹介し、福祉への関心度を向上させる。 また、開催される高校の要望も踏まえて、手話・障害者福祉・児童福祉など様々なテーマを織り込む。 ・手話の魅力について ・認知症の方への介護について ・福祉用具を使った疑似体験 など 参加人数 ① 県立大川樟風学校 (計 30 人) ② 県立ありあけ新世高校【基礎】(計 7 人) ③ 柳川高校(2年生)【第3回】 (計 81 人) ④ 県立ありあけ新世高校【応用】(計 6 人) ⑤ 久留米学園高校(2年生) (計 20 人) ⑥ 久留米学園高校(3年生) (計 24 人) ⑦ 杉森高校(1～3年生) (計 50 人) ⑧ 大牟田高校(3年生) (計 20 人) ⑨ 柳川高校(2年生)【第1回】 (計 85 人) ⑩ 柳川高校(2年生)【第2回】 (計 83 人) ⑪ 柳川高校(1年生)【第4回】 (計 109 人) ⑫ 柳川高校(1年生)【第5回】 (計 76 人) ⑬ 柳川高校(1年生)【第6回】 (計 77 人) (合計 668 人)

13 生計困難者に対する相談支援事業

(1) 「福岡ライフレスキュー事業」取組状況

取組状況	令和2年度	令和3年度	令和4年度
県事務局への 拠出金口数	30口 (300,000円)	30口 (300,000円)	30口 (300,000円)
支援対象件数	2件	1件	3件
支援金額合計	104,347円	86,805円	181,708円

(2) 「ライフレスキュー久留米連絡会」取組状況

ア ライフレスキュー久留米連絡会

項 目	第1回	第2回	第3回
開催期日	6月20日 (火)	9月22日 (木)	1月31日 (火)
開催場所	久留米市総合福祉センター	久留米市総合福祉センター	久留米市総合福祉センター
参加法人数	16法人 (18名) その他関係機関2名	12法人 (14名) その他関係機関2名	10法人 (10名) その他関係機関2名
協議内容	1. 令和3年度事業報告(案) 2. 役員の選出について 3. 令和4年度事業について 事業計画案、懸案事項 4. 連絡会会則改正について	1. ふくおかライフレス キュー事業 事例報告 2. ライフレスキュー久留米 連絡会の取り組み状況 3. 久留米連絡会実行部会 での意見交換内容共有	1. 令和4年度事業報告 (案) 2. 令和5年度事業計画策定

イ ライフレスキュー久留米実行部会定例会

項 目	第1回	第2回	第3回
開催期日	5月17日 (火)	8月16日 (火)	11月16日 (水)
開催場所	久留米市総合福祉会館	久留米市総合福祉センター	久留米市総合福祉会館
参加法人数	7法人 (8名)	6法人 (7名) その他関係機関1名	7法人 (8名) その他関係機関2名
協議内容	1. 実行部会の概要と今後 のスケジュールについて 2. 他市町村の取組について 3. ライフレスキュー実行部会 で各法人が取り組む活動 について	1. ふくおかライフレス キュー事業 事例報告 2. 令和4年度 ライフレス キュー久留米連絡会の取 組について 3. ①小規模な社会福祉法 人が取り組める地域 貢献とは ②今後の住宅環境整備 事業のありかたとは	1. ふくおかライフレス キュー事業 事例報告 2. 令和4年度 ライフレス キュー久留米連絡会の取 組みについて 3. 子ども食堂等への食材提 供事業について 4. 久留米市の食料提供支援 に関する現状 (取組や課 題について) 5. 今後の地域貢献活動につ いて

(3) 福祉機器の貸出し状況

(単位：件)

福祉機器		平成元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
車椅子	更新数	72	81	81	68
	新規貸出数	54	70	74	91
ベッド	更新数	58	71	61	66
	新規貸出数	17	6	10	5
エアマット	更新数	0	0	0	0
	新規貸出数	0	0	0	0
その他	更新数	5	7	4	5
	新規貸出数	13	9	7	12
合 計	更新数	135	159	147	139
	新規貸出数	84	85	91	108

(4) 本所・支所の内訳

(単位：件)

	本 所			田主丸支所			北野支所			城島支所			三潁支所		
	更新	返却	新規	更新	返却	新規	更新	返却	新規	更新	返却	新規	更新	返却	新規
車椅子	61	40	44	2	17	21	3	8	12	1	5	7	1	7	7
ベッド	62	7	5	0	0	0	2	0	0	2	0	0	0	0	0
エアマット	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	4	3	6	1	7	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	127	50	55	3	24	27	5	8	12	3	5	7	1	7	7

1 4 成年後見センター運営事業

(1) 本人（相談対象者）の状況別相談件数 (単位:件)

区分	高齢者	知的障害者	精神障害者	不明その他	合計
件数	466	60	163	37	726

(2) 相談者の内訳 (単位:件)

区 分	件数	区 分	件数	区 分	件数
本人	101	地域包括支援センター	35	障害者相談支援事業所	14
家族・親族	343	基幹相談支援センター	9	後見受任者	45
民生児童委員	0	司法関係	5	施設	20
行政関係	37	ケアマネジャー	28	他後見センター	3
知人・近隣者	3	医療関係	73	その他	10

(3) 相談内容の内訳（複数可） (単位:件)

区 分	件数	区 分	件数
成年後見制度に関すること	428	後見人活動に関すること	38
申立て手続きに関すること	534	権利侵害に関すること	3
申立人に関すること	2	研修等に関すること	1
後見人等に関すること	46	市長申立てに関すること	6
申立て・報酬費用に関すること	3	市民後見人に関すること	0
財産管理に関すること	18	その他	24
身上監護に関すること	16		

1 5 法人後見事業

(1) 受任状況（類型区分） (単位:人)

区 分	令和元年度迄		令和2年度迄		令和3年度迄		令和4年度迄	
		内終了		内終了		内終了		内終了
成年後見	31	9	31	12	33	16	33	21
保 佐	8	4	8	5	9	6	9	8
補 助	1	1	1	1	1	1	1	1
合 計	40	14	40	18	43	23	43	30

(2) 受任件数（障害等区分） (単位:人)

区 分	令和元年度迄		令和2年度迄		令和3年度迄		令和4年度迄	
		内終了		内終了		内終了		内終了
認 知 症	33	13	33	16	35	20	35	26
知的障害	4	1	4	1	5	1	5	2
精神障害	3	0	3	1	3	2	3	2
合 計	40	14	40	18	43	23	43	30

16 情報の発信

(1) 「くるめ福祉」の発行

- ア 発行 くるめ福祉（年4回）
 イ 配布先 市内全世帯（約110,000部）
 ウ 内容等

発行日	主な内容	各号共通内容
7/1 (183号)	令和3年度事業報告・決算報告 教えて！災害ボランティアセンター 紹介します「ライフレスキュー久留米連絡会」 中高生ボランティア体験講座参加者募集 声でくるめ福祉をお届けします	・寄付者一覧、寄付等紹介 ・福祉漫画 ・献血ちゃんコラム ・献血日程予定表 ・アンケート募集 ・市社協ホームページへの 二次元コード掲載 (表紙/185号から) など
10/1 (184号)	赤い羽根共同募金 居場所紹介（すいようカフェ） 新たにLINEでの相談受付を始めました 福祉入門講座の紹介 中高生が、聴覚障害児と交流	
1/1 (185号)	新年のあいさつ 社会福祉大会顕彰者一覧 地域の活動紹介します 居場所紹介（お母さん大学、ゆうゆう） 災害に備えて相互連携協定を締結（久留米青年会議所） 久留米市農業協同組合が新鮮野菜等を寄贈 ボランティアフェスティバル案内	
4/1 (186号)	令和5年度事業計画・資金収支予算 各種周知記事（赤十字運動月間、ボラン ティア活動保険、野菜の収穫・食料の仕 分けボランティア養成講座） 赤い羽根共同募金特集	

(2) ホームページ

ア 閲覧状況

	月別閲覧ページ数 (延べ数)	月別訪問者数 (延べ数)
	令和4年度	令和4年度
4月	5,395	1,655
5月	9,188	2,707
6月	9,998	3,714
7月	8,524	2,932
8月	8,660	2,832
9月	7,202	2,586
10月	8,278	3,156
11月	10,498	3,732
12月	6,978	2,591
1月	9,348	3,026
2月	13,975	4,626
3月	7,991	3,151
総数	106,035	36,708
平均	8,836	3,059

※ページ数はサーバーログより

※訪問者数はGoogleAnalyticsより

イ 令和4年度の閲覧の多いページ

- ①トップページ
- ②三潁総合福祉センター【ゆうゆう】
- ③久留米市総合福祉会館
- ④採用情報について
- ⑤令和5年4月1日採用の会計年度任用職員（嘱託職員）募集

(3) フェイスブック

ア 投稿記事 158件

イ 延べ閲覧数 47,337回

ウ 令和4年度の閲覧の多い記事

- ①ボランティアフェスティバルの周知 (R5.3.6) 783回
- ②つながるスイッチ!!「下田校区」の取り組み (R5.1.30) 713回
- ③災害ボランティア活動報告 (R4.9.5) 679回
- ④くるめ防災・減災フェスタ (R4.4.19) 521回
- ⑤避難行動要支援者名簿の取組と図上訓練 (R4.6.27) 518回

(4) ツイッター

ア 投稿記事数 39件

イ 令和4年度の閲覧の多い記事

- ①9月8日9日11日献血会の案内 (R4.9.6) 1,211回
- ②台風接近による臨時休館の案内 (R4.9.5) 1,119回
- ③12月6日、8日、10日献血会の案内 (R4.12.6) 1,100回

17 在宅福祉サービスの推進

(1) 介護保険認定調査事業 (単位：件)

年 度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
調査件数	4,301	2,471	2,640	2,675

(2) 居宅介護支援事業

居宅サービス計画（ケアプラン）の作成等 (単位：人)

年 度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
対象者数（月平均）	99	98	103	97

(3) 介護予防支援事業

介護予防サービス計画（ケアプラン）の作成 (単位：人)

年 度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
対象者数（月平均）	21	25	18	13

(4) 訪問介護事業（ホームヘルパー派遣） (単位：人、回)

年 度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
対象者数（月平均）	17	14	17	17
回 数	2,924	2,089	2,442	2,042

(5) 総合事業（訪問介護）（ホームヘルパー派遣） (単位：人、回)

年 度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
対象者数（月平均）	17	18	18	10
回 数	763	1,100	1,069	626

(6) 通所介護事業 (単位：人、日)

年 度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
対象者数（月平均）	49	52	58	56
延人数	8,165	8,598	9,495	8,451
開所日数	307	307	308	302
平均人数（1日当り）	27	28	31	28

(7) 総合事業（通所） (単位：人、日)

年 度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
対象者数（月平均）	12	11	16	12
延人数	926	754	1,132	929
開所日数	307	307	308	302
平均人数（1日当り）	3	2	4	3

(8) 障害福祉サービス事業（ホームヘルパー派遣） (単位：人、回)

年 度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
対象者数（月平均）	13	11	13	13
回 数	1,167	986	1,636	1,774

18 指定管理施設等の管理・運営

(1) 福祉バス利用状況

(単位：人)

バス種別	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
本所福祉バス (団体利用型)	4,790	157	219	1,799
田主丸福祉バス (巡回型)	17,386	9,103	2,733	3,313
合 計	22,176	9,260	2,952	5,112

(2) 施設利用状況

(単位：人)

施設名称	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
総合福祉センター	7,291	4,879	4,976	6,508
総合福祉会館	68,617	30,296	26,701	40,485
田主丸老人福祉センター	28,540	19,764	16,380	19,942
三潁総合福祉センター	36,771	19,222	18,356	26,928
合 計	157,848	141,219	74,161	93,863

※新型コロナウイルス感染症の影響により一部臨時休館

(令和2年3月7日～令和2年5月25日)

(令和3年5月12日～令和3年6月20日)

(令和3年8月10日～令和3年9月30日)

(3) 総合福祉会館事業実施状況

(単位：人)

事業名		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度	
		回数	参加者数	回数	参加者数	回数	参加者数	回数	参加者数
訓練能事回復	機能回復訓練	222	2,425	190	1,797	174	1,571	240	2,056
事相業談	機能回復訓練 相談	相談数 56 件		相談数 43 件		相談数 34 件		相談数 54件	
事主業催	料理教室等	56	880	38	578	45	601	58	760

(4) 田主丸老人福祉センター事業実施状況

(単位：回、人)

事業名		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度	
		回数	参加者数	回数	参加者数	回数	参加者数	回数	参加者数
主催事業	薬草教室	10	205	10	170	6	129	10	182
	盆栽教室	16	163	16	137	8	52	16	67
	ボランティアクラブ	8	103	7	68	5	68	8	120
	絵画教室	18	329	17	178	11	142	16	199
	押花教室	18	235	17	162	11	81	15	126
	竹工芸教室	16	292	14	176	11	166	16	151
	太極拳教室	19	284	16	167	10	121	16	253
	絵手紙教室	19	342	18	327	11	182	16	272
	詩吟教室	19	289	16	173	11	146	16	239
	健康音楽教室	16	363	20	428	15	271	20	360
	もの作り教室					10	85	8	125
	ますます健康大学					7	140	10	209
	実用ペン習字教室					16	226	16	200
	はじめてのヨガ教室					16	199	15	151
	フクロウ会（折り紙）	3	50	9	158	8	122	12	163
	お話し会					6	70	12	95
	楽し ^{まる} 〇カフェ	11	541						
共催事業	ダーツ定例会					8	136	12	223
	シルバーいきいき学級	15	306	8	146	主催事業開始に伴い廃止			
事相業談	老人健康相談	11	145	10	114	6	51	4	39
事送業迎	利用者送迎	168便	1,052	113便	421	96便	391	122便	473

(5) 三潯総合福祉センター事業実施状況

(単位：回、人)

事業名		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度	
		回数	参加者数	回数	参加者数	回数	参加者数	回数	参加者数
子育て支援事業	ベビーマッサージ	10	315	10	209	8	92	12	133
	子育てサロン	10	135	8	79	8	51	11	111
	育児相談	相談数 5件		相談数 3件		相談数 3件		相談数 5件	
	料理教室	3	80	0	0	0	0	0	0
	リトミック教室	0	0	0	0	0	0	23	236
	ゆうゆう勉強部屋	0	0	0	0	0	0	41	122
生きがい事業	手芸教室	0	0	20	165	17	152	24	253
	折り紙教室	11	200	10	145	9	121	12	149
	塗り絵教室	21	155	20	187	17	136	24	256
	筆ペン教室	24	692	19	489	17	410	24	640
健康づくり事業	健康体操	21	601	3	58	0	0	24	396
	日曜健康体操	11	229	1	13	0	0	12	196
	フラダンス教室	21	512	16	264	18	255	19	241
	健康づくり教室	5	177	3	53	2	42	2	34
	太極拳	22	309	18	128	18	144	23	179
	食と体の健康事業	23	522	0	0	0	0	1	14
	健美操体操	0	0	0	0	0	0	24	427
予防認知症事業	イキイキ脳トレ 貯筋運動	21	355	19	270	16	231	23	350
	脳と身体の体操	0	0	4	34	5	54	9	99
	コグニサイズ教室	0	0	0	0	0	0	24	74
広報事業 (ゆうゆうだより)		4	6,000 部/回	4	6,000 部/回	4	6,000 部/回	4	6,000 部/回
利用者送迎事業		42		15		0		0	

19 共同募金配分金事業

(1) 一般共同募金配分金事業

事業	内 容	金額 (円)
校区社協活動支援	校区社会福祉協議会活動費 (前年度校区実績額の50%相当額+40,000円)	30,192,000
	訪問活動支援事業	4,578,588
	サロン運営事業補助	2,350,412
ボランティア及び 福祉団体等補助	は一とふる補助 (1団体)	50,000
	社協構成7団体補助 (6団体)	1,576,000
	一般補助 (24団体)	1,200,000
	設立補助対象新規団体 (2団体)	132,000
	ボラ連 (1団体)	300,000
社協広報事業 (共同募金充当額)	広報紙「くるめ福祉」年4回発行 ホームページ改定・保守点検	2,383,842
農福連携事業	作業及び保管用の籠・棚など備品購入等	164,808
子どもの遊び場修繕事業	子どもの遊び場の遊具の修繕等	1,076,194
合 計		44,003,844

(2) 歳末たすけあい配分金事業

事業	内 容	金額 (円)
校区社協活動支援	校区社会福祉協議会活動費 (今年度校区実績額の50%相当額)	7,568,243
	食事サービス事業補助	5,641,000
	サロン運営事業補助	1,927,588
路上生活者支援事業	NPOホームレス支援久留米越冬活動の会補助	300,000
合 計		15,436,831

20 共同募金・日本赤十字事業への協力

(1) 共同募金会久留米市支会年度別実績額

(単位：円)

区 分		令和元年度 一般募金運動期間 (10/1～12/31)	令和2年度 一般募金運動期間 (10/1～12/31)	令和3年度 一般募金運動期間 (10/1～12/31)	令和4年度 一般募金運動期間 (10/1～12/31)
赤い羽根一般募金		57,724,451	56,901,810	57,264,911	57,156,742
内訳	戸別募金	41,101,621	40,662,877	41,432,863	41,012,281
	法人募金	7,876,150	7,615,040	7,771,603	7,867,645
	個人募金	3,782,554	4,148,938	3,722,441	3,758,621
	その他の募金	4,964,126	4,474,955	4,338,004	4,518,195
歳末たすけあい募金		15,775,960	15,769,865	15,607,811	15,408,628
合 計		73,500,411	72,671,675	72,872,722	72,565,370

(2) 日本赤十字活動資金募集実績額

(単位：円)

区 分		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
目 標 額		25,718,000	24,576,000	24,586,000	24,492,000
実 績 総 額		35,048,108	31,689,581	32,138,609	35,192,211
内訳	会 費	29,275,108	28,808,681	28,879,609	28,593,211
	法 人 会 費	514,000	709,700	1,124,000	2,197,000
	高 額 寄 付 金	4,710,000	1,949,200	2,085,000	4,402,000
	事 務 局 受 入	549,000	222,000	50,000	0
目標額に対する割合		136%	129%	131%	144%

(3) 世界赤十字デー奉仕活動実績数

(単位：人)

区 分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
実施奉仕団数	19	0	6	10
延べ人数	2,597	0	1,059	1,411

令和2年度：新型コロナウイルス感染症の影響により中止

令和3年度：実施期間を12月迄延長し実施

(4) 赤十字講習会実施実績数

区 分		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
実施回数	救急法	2回	1回	0回	0回
	幼児安全法	2回	3回	2回	8回
	健康生活支援講習	11回	5回	0回	1回
受講者総数		538人	212人	36人	163人

救 急 法 : AEDの使い方、心肺蘇生法

幼 児 安 全 法 : 子供に起こりやすい事故への対処法

健康生活支援講習: 災害時の対応、高齢者高齢者に起こりやすい事故の予防と手当

(5) 災害救援物資配布実績数

(単位: 件)

区 分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
火災見舞世帯 (半焼・全焼)	11	22	13	8
水害見舞世帯 (床上浸水)	72	172	240	2
その他世帯 (震災避難)	0	0	0	0

※災害救援物資交付基準表

災害内容	毛布/タオルケット	タオルセット	救急セット	医薬品セット
全焼・全壊・流失	1人につき1枚	1世帯2組	1世帯1組	1世帯1組
半焼・半壊・床上浸水		1世帯1組		

※毛布: 1~6月・10~12月 / タオルケット: 7~9月 (令和2年度より)

(6) 献血事業実施実績数

(単位: 人)

区 分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	備 考
地 域	2,979	3,345	3,123	3,103	校区38校区、58回、2,471人 ライオンズクラブ 9回、632人
職 域	2,984	3,629	2,818	2,668	官公庁、自衛隊、病院、企業等
学 域	1,286	534	759	678	久留米大学、久留米工業大学、久留米高等技術専門校、祐誠高校、福岡県立明善高校、福岡県立三潁高校
街頭	—	—	—	5,723	ゆめタウン久留米 (献血支援パートナー協定締結/令和4年10月24日)
合 計	7,249	7,508	6,700	12,172	